

普通ってなんやろう

19th



ヴァイオリン奏者
廣澤大介さん

2016年2月20日(土) 開場 12:30
開演 13:00

会場: 大東市立市民会館 キラリエホール

第1部 『ヴァイオリンと発達障害と私』
ヴァイオリン奏者 廣澤大介
演奏&トーク
ピアノ 榎原契保

第2部 シンポジウム『〇〇と発達障害と私』

【主催】こころの健康ネットワーク大東

・大東市精神保健福祉を考える市民の会「ぶんぶん」・大東市精神障害者家族会「つぼみの会」
・生活介護事業所「チューリップハウス」・精神障害者地域生活支援センター「あーす」・生活介護事業所「のんびりハウス」・障害者就労支援事業所「ワークボックス大東」・グループホーム「たんぼぼ」・社会福祉法人ふらっぶ

参加無料

定員400人
整理券が必要です

1月22日から配布開始

整理券配布先 ・地域生活支援センターあーす・大東市障害福祉課・野崎人権文化センター
・人権啓発室・大東市社会福祉協議会・四條畷保健所

【お問い合わせ】地域生活支援センターあーす

大阪府大東市三住町2-1 TEL072-874-9900 FAX072-803-6201

【後援】大東市 大東市教育委員会 大東市社会福祉協議会 大東市民生委員児童委員協議会 大東地区人権擁護委員会 大東市事業所人権推進連絡会 人権啓発ネットワーク大東
大東市障害者自立ネットワーク 大東・四條畷医師会 四條畷保健所大阪府こころの健康総合センター 大阪精神障害者連絡会 大阪精神医療人権センター 大阪精神科診療所協会
大阪精神障害者家族会連合会 精神障害者社会復帰促進協会 大阪精神保健福祉士協会

第1部

『ヴァイオリンと発達障害と私』

ヴァイオリン奏者 廣澤大介【演奏&トーク】

今回は発達障害をテーマとし、発達障害当事者であるヴァイオリン奏者廣澤大介さんをお招きします。第1部では、廣澤大介さんによるヴァイオリン演奏にピアニストとして榊原契保さんにも演奏していただきます。また、演奏と共に大介さんの母親、宏子さんによる解説を交えた構成で、皆様と一緒に発達障害について考え、そして大介さんにとって『ヴァイオリン』はどのような存在なのかをお話いただきます。

第2部

シンポジウム

今回のシンポジウムは、第1部で演奏&トークをしていただく廣澤大介さんと、母親の宏子さんにも参加していただきます。コーディネーターには、NPO 法人「発達障害をもつ大人の会」理事長の広野ゆいさんをお招きし、「〇〇と発達障害と私」というテーマのもと、発達障がいに関する理解を深め、皆さんと一緒に考える機会とさせていただければと思います。

■プロフィール

廣澤大介



1981年生まれ。7歳よりヴァイオリンを始める。大阪府立天王寺高校定時制、大阪国際大学卒業。菊本恭子、松野迅、曾我部千恵子の各氏に師事。「サヴァンの要素をもった、広汎性発達障害に含まれる自閉症」を克服しながらヴァイオリンを研鑽、演奏活動を続けている。

2001年 ポーランドで開催された「エドヴィン・コヴァーリック記念 障害者のための国際音楽フェスティバル」で特別賞受賞。シヨパン・アカデミー教授テレサ・マナテルスカさんは、大介氏のヴァイオリンについて「彼の演奏からは内面性が充実している様子がよくわかります。彼は“どのように弾きたいのか”すべてを理解しています。私は彼の演奏をプロフェッショナルとして聴きました」と評価。

2004年 朝日放送が3年間密着取材をしたドキュメンタリーが放映された(安井賞を受賞)。年1回の後援会主催定期演奏会をはじめ、各地の小学校や障害者施設の文化行事としてのコンサート、学童保育の子どもと親のためのコンサート、LD障害者全国大会コンサート等、演奏活動は多岐におよぶ。

2006年 ヴァイオリンの研鑽を通じて社会に役立ちたいとプロに。

榊原 契保 ピアノ



兵庫県立西宮高等学校、京都市立芸術大学を経て、カトヴィツェ音楽大学院ピアノ研究科卒業。これまでに、ポーランド、ドイツ、タイ、台湾、中国、日本にて学校や施設にて積極的に音楽を届ける活動を行なう。カウンセリングやコーチングの学びを活かし、音楽を通して人の持つ感性や可能性を引き出すことを目指している。中西淑子、森川和子、田隅靖子、J. ストンベル、A. マクシモフ、故C. ステファンスカの各氏に師事。神戸常盤大学、関西国際大学各非常勤講師。大東楽器ヤマハ京橋支店ピアノ特別講師。

会場案内

大東市立市民会館

〒574-0076 大阪府大東市曙町4番6号

TEL:072-871-0001 FAX:072-871-0004

http://www.k3.dion.ne.jp/~daito_s/

JR 学研都市線住道駅下車 徒歩10分

近鉄バス大東市役所前下車

会場に駐車場がございますが、台数に限りがありますので公共交通機関をご利用ください。

